

2025
月刊

すざかしどうぶつえん

8月号 No.292

がつ きゅうえんぴ

8月の休園日：4日（月）、18日（月）、25日（月）



スザッチ

今月のイベント

まいしゅうどうようび

8月の毎週土曜日と15日（金）

【サタデー・ナイト・ズー】

かいえんじかん

よる

じ

えんちよう

☆開園時間を夜の9時まで延長！

よる どうぶつ

夜の動物たちをゆっくりご覧ください。

とくべつ

も

特別イベントも盛りだくさん！！

※サタデー・ナイト・ズーは本園のみの開催です。

みなみえん

じ

ふん

へいさ

南園は16時45分で閉鎖となります。

くわ

ないよう

らん

詳しい内容はホームページをご覧ください。



ロバの耳について！



みみ うら ぶと
耳の裏に太い
けっかん
血管がある
たいおんちようせつ
から体温調節
ができるよ！

なが
ウマより長い！
なが
ウサギのように長い
ことから「ウサギウ
マ」とも呼ばれる
よ！！



がいてき

み

まも

周囲の音を広範囲でとらえるから、外敵から身を守れるよ！





長野県初！須坂市動物園初！！ 「ニホンイヌワシのヒナ」誕生



2025年3月25日に長野県、須坂市動物園で初となるニホンイヌワシの繁殖に成功しました！

ニホンイヌワシは、長野県にも生息する絶滅危惧種であり、その生息数は全国で観ても500羽もないと言われています。

須坂市動物園では、オスの風輝(ふうき)、メスの小檜(こなら)を飼育しており、夫婦の初めての子どもとなります。

絶滅からニホンイヌワシを守るため、数年前から繁殖に取り組んでいましたが、そう簡単にはいきません。繁殖期は特に気が荒くなり、警戒心が特になります。騒音や人の出入りがストレスになり、産卵しなかったり、抱卵をやめてしまう年が続いていました。

毎年反省・対策を繰り返し、初めての産卵から9年目で孵化(ふか)しました！

ヒナ(性別不明)の名前は、来園者やインターネットから募集し「竜胆(りんどう)」と決定しました。長野県の県花であり、臥竜公園の「竜」が入っている、須坂市動物園らしい名前を考えていただきました！

生まれたての竜胆は、ニワトリのヒヨコほどの大きさで、白く、眼はとても大きく、まるで宇宙人のようでした。世話をしている親鳥を刺激しないよう、高い巣の中を覗(のぞ)くのは週に1回と決め、覗く度に2倍、3倍と大きくなっているヒナの成長具合には驚きました。

よく食べ、よく鳴き、すくすくと育ち、生後70日ほど(6月頃)で巣立ちを迎え、自力で飛べるようになりました。

これからのニホンイヌワシ界を支える存在として、竜胆のこれからの活躍に期待すると共に、ニホンイヌワシが置かれている現状を皆さんに知っていただければと思います。

これからもニホンイヌワシをはじめ、日本に住んでいる猛禽類・野生動物が暮らしていける環境を皆さんで作っていきましょう。

ニホンイヌワシ担当 笹島



親鳥に守られています



こんなに大きくなりました！



須坂市動物園／臥竜公園管理事務所

Tel: 026-245-1770 Fax: 026-248-1793



HPIは
こちら！